

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	社会教育課(社会教育担当)		
事務事業名	青少年相談室管理運営経費	事業番号	185
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-10 青少年の健全育成
	施策目標	地域で青少年を育む環境が充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人や団体など	児童・生徒、保護者、地域住民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	青少年の健全な育成を助長することを目的とし、青少年に関係ある各機関及び団体が連絡協調を図りながら、有効適切な指導、助言等を行う。	
意 図 (どのような成果を得ようとしているのか)	非行や登校拒否(不登校)、いじめ、自殺などの悩みや苦しみなどから青少年を救うことができる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 年間街頭補導活動実施回数	15回	15回	15回	15回			15回	15回
2								
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)				H29予算		H29決算		H30予算
				3,200		2,950		3,169
内 訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			7				5
	一般財源			3,193		2,950		3,164
人員(人工)				0.17		0.17		0.17
職員人件費 (=人員(人工)× 7,696 千円)				1,308		1,308		1,308
総事業費 (=事業費+職員人件費)				4,508		4,258		4,477
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)				300		283		
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	配信動画やゲーム等の長時間利用に起因する生活習慣の乱れや、個人情報の漏洩によるいじめなど、SNS関連の新たな青少年問題が多く発生しており、そうした問題に対して柔軟に対応できるよう、青少年に関する会議の中で議題として取り組むとともに、学校や関係機関との情報交換や連携強化を図っている。
今後の動向・市民ニーズなど	根室の将来の担い手である青少年の健全育成は市民全ての願いであり、本事業はそれを目的として実施していることから、市民ニーズは高い。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	青少年が抱える悩みや問題等を解決するため、家庭、学校及び関係機関と連携しながら相談や指導を行い、相談室が青少年や保護者の心のセーフティネットとして機能することにより、青少年の健全育成が図られている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 青少年相談は、保護者、学校、公共機関及び関係団体等との連携協力や情報交換などが必要不可欠であり、個人情報保護の観点から市が実施すべきと考える。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 近年の青少年を取りまく環境は日々変化しており、青少年が抱える問題も多様化していることから、本人、家庭及び学校等に対して、その状況にあった適切な相談や指導が行える体制づくりを継続していくことが必要と考えている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業費を最大限に圧縮し予算計上していることから、これ以上のコスト削減は難しいが、状況に応じた効率的且つ効果的な事業の実施を図っていきたいと考えている。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 本事業は青少年の悩み等の相談業務が主体であり、その目的及び効果を勘案すると、統合し得る類似した事業がない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 家庭、学校及び関係機関と連携し青少年健全育成を推進していることから、公費で実施することが適切であると考えている。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	社会教育課(社会教育担当)		
事務事業名	放課後教室管理運営経費	事業番号	372
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-10 青少年の健全育成
	施策目標	地域で青少年を育む環境が充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内の児童
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	放課後教室等の設置・管理運営、留守家庭児童会・登録児童会の運営及び放課後子どもプラン事業の実施により、学校や地域の協力を得ながら、放課後等における児童への遊びや生活の場を提供するとともに、健全育成に必要な学習や活動等を実施している。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	保護者の就労や疾病、介護等により、昼間家庭での養育を受けることができない児童をはじめ、全ての児童が放課後等に安心・安全な居場所を得られるほか、様々な体験活動や交流活動等をとおして発達段階に応じた主体的な遊びや生活が可能となることから、自主性、社会性及び創造性の向上、基本的な生活習慣が確立され、子どもの健全育成が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 地域ボランティア人数	4人	4人	3人	3人			10人	10人
2 放課後教室における実施事業数	101回	101回	101回	118回			110回	110回
3 放課後教室における実施事業参加者数	4,589人	4,589人	4,331人	5,512人			5,000人	5,000人
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		79,168		66,055		79,975		
内訳	国道支出金	17,430		19,621		20,506		
	地方債							
	その他	226		128		176		
	一般財源	61,512		46,306		59,293		
人員(人工)		2.00		2.00		2.00		
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)		15,392		15,392		15,392		
総事業費(=事業費+職員人件費)		94,560		81,447		95,367		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		31,520		27,149				
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		801		690				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)		17		14				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	留守家庭児童会等の入会児童及び支援を要する児童の利用増加や慢性的な指導員不足などの課題が生じていることから、登録児童の定員や指導員の配置等について適正化を図り、拡充や合理化など必要に応じた対応を検討している。
今後の動向・市民ニーズなど	子育て世帯の核家族化や共働き世帯・ひとり親世帯が増加しているほか、ワークライフバランスの推進等により、留守家庭児童会等の入会児童や放課後教室等の利用児童が増加しており、今後こうした状況が継続すると考えられる。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	放課後等の安心・安全な居場所づくり、効果的なプラン事業の実施や遊びをとおした指導は、将来を担う子どもたちの心身の健康増進や情操を豊かにし、調和のとれた健全育成が図られ、また、保護者が安心して働ける環境づくりにも寄与していることから、家庭と仕事の両立が必要な子育て世帯への支援につながっている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある
	放課後教室等で実施する行事にかかる費用を一部負担していただいております。子ども・子育て支援計画の基本的な方針に基づき、これ以上の負担は求めるべきでは無いと考える。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	社会教育課(社会教育担当)		
事務事業名	子どもの社会教育参加促進事業	事業番号	12378
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-10 青少年の健全育成
	施策目標	地域で青少年を育む環境が充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	幼児(3歳以上)、小学生
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市内の子どもたち(3歳以上の幼児及び小学生)を対象に、市内で開催される社会教育関係をはじめとした各種事業への参加や市内外の社会教育施設の見学を奨励し、子どもたちが学ぶ力や考える力、変化に対応した生き抜く力を伸ばし、豊かな人間性や社会性を身につけるよう、本事業を実施している。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	各種社会教育関係事業の内容に応じて参加した子どもたちにポイントを付与し、一定のポイント数により称号を授与することにより、社会教育関係事業等への参加促進が図られ、ひいては子どもたちが将来に向けて必要となる社会的自立や社会への積極的な参加が促進される。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 わんぱくチャレンジ対象事業件数	484件	484件	483件	502件			500件	500件
2 わんぱくチャレンジ認定者数(延べ数)	105人	105人	79人	58人			110人	110人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		261		187		240		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源	261		187		240		
人員(人工)				0.17		0.17		
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)				1,308		1,308		
総事業費(=事業費+職員人件費)				1,569		1,495		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				3		2		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				27		25		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	本事業は、根室の将来を担う子どもたちが人間性や社会性を育むうえで重要な体験活動や各種施設見学に積極的に参加する動機づけとなっており、また、そうした活動をとおして、家庭だけでなく地域の方々とのコミュニケーションも図られていることから、市民ニーズは高い。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	スポーツ・文化・学習をはじめとした様々な体験活動に参加した子どもは、保育所、幼稚園、小学校の集会等の場で参加回数に応じて表彰されることから、他の子ども達への参加意欲の向上につながっている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 公共機関、学校、地域団体など、公共公益関係との連携協力が不可欠の事業であるため、外部委託は馴染まない。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 少子化や人口減少の影響により、参加対象となる市内の児童数が減少していることから、効果的なPRや魅力的な対象事業の新たな掘り起こしなど、子ども達の参加意識を高揚させ、参加率及び参加数を高める取組みが必要であると考えている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業費を最大限に圧縮し予算計上していることから、これ以上のコスト削減は難しいが、状況に応じた効率的且つ効果的な事業の実施を図っていきたいと考えている。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 本事業の目的及び効果を勘案すると、統合し得る類似した事業がない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 本事業は子どもたちの社会教育関係事業への参加促進を目的としていることから、その性質上費用の負担を求めることは望ましくない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月